

1	審議会名	第2回真田地域協議会
2	日時	令和3年5月18日(火) 午後7時00分から午後8時00分まで
3	会場	真田地域自治センター3階 講堂
4	出席者	荒木克子 委員、飯島光彦 委員、金井梢 委員、金井由造 委員、金子幸恵 委員、木島徳行 委員、倉寫幸雄 委員、清水由香 委員、関谷政彦 委員、滝沢博文 委員、中村すみ子 委員、堀内育子 委員、堀内和子 委員、堀内誠 委員、堀内靖子 委員、前澤幸盛 委員、皆川克彦 委員、柳沢泉 委員、山崎伸子 委員
5	市側出席者	櫻井地域自治センター長、羽毛田地域自治センター次長兼地域振興課長、杉山市民サービス課長、柳沢産業観光課長、皆瀬建設課長、松木教育事務所長、山浦真田消防署長、宮崎課長補佐兼地域政策担当係長、飯島主査、坂井主事、望月主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和3年5月19日

協議事項等

会議次第

- 1 開会 (滝沢副会長進行)
- 2 会長あいさつ
- 3 センター長あいさつ
- 4 連絡・確認事項
 - (1) 令和3年度真田地域自治センター各課の目標及び予算について
各課長から説明

【質疑】

(委員) 先日の文化協会理事会にて冷暖房の使用料について今後徴収したいという内容が市から説明があった。これは他の公民館で使用料の徴収が始まっているという点と、受益者負担の考えが広まってきているからとの説明だった。金額等については特に説明がなかったが、文化協会では脱退する団体も出てきており、活動者の高齢化により減少が続くと会費の値上げや活動の縮小などが続いていくものと考えられる。むしろ、高齢者が自分たちで文化活動を行い、心身の健康に努めるということは奨励されるべきことではないのか。何とか工夫して使用料を取るという話を、(徴収しない)現状維持で進められないか検討いただきたい。

(真田教育事務所) 過日の文化協会理事会にて只今ご指摘の内容をお話させていただいた。現在、真田地域を含む市内の公民館において冷暖房費を徴収していないというのが現状である。ただ、条例上では実費を徴収するということになっている。この件については、上田市全域の公民館については検討中という状況になっている。市の財政課からは条例に沿った形の運用、また市全体の財政状況からも令和4年度から徴収するようにと話が来ている。ただ、委員からお話のあった文化協会の現状については我々も認識しており、理事会の席でも市に対しても声を大きく言ってきてくれというお話もいただいた。その後の会議において、色々いただいたご意見については教育委員会に伝えてある。いずれにせよ令和4年度から、という点について決定がされたものではないが、各公民館からも同様の声が聞こえてきている中で現在も検討している段階である。ただ方向としては、実費としていただいているという流れであるが、そういった流れであるという事前のお話を理事会にてさせていただいた。また、本日もこういったご意見をいただいたことも併せて伝えていくが、現在も検討中であるという状況をこの場ではお伝えします。

(委員) わかりました。ぜひお願いします。

(委員) 今世間ではコロナ禍の中でワクチンの話題が多く報道されている。真田地域自治センターとしては何課に相談したらよいか。また、おそらく本庁が主管であると思うが、我々としてはワクチンの話題が頭の中に絶えずあるわけだが、それに対して真田地域自治センターとして旧真田町の住民に対してアドバイスというか相談事はここにというのをやったほうがいいのではないかと思うのだがセンター長、その点についていかがか。

(センター長) 只今の御意見について、一昨日本庁にてコロナワクチン接種庁内会議があり、市長からも市全体で取り組むようにという指示があった。その一環で、職員誰もがコロナワクチン接種の概要については説明できるようにとの指示があった。それに従い、マニュアルも配布があったので全課に配布したところである。

もちろん詳細については難しいかもしれないが、ワクチン接種方法の概要については各職員が答えられるようにするということである。各自治センターについてワクチン対応担当課は各保健センター、及び市民サービス課が窓口になるのだが、詳細についてはそちらに確認していただきたい。ある程度の概要に対しては地元で職員などいれば御質問していただきたい。また、ワクチン接種の予約等についてはコールセンターがあるので電話やWebを使って予約していただきたい。そういった方法を取りながら全市的な体制を作っていくたい。

(委員) ありがとうございます。地域協議会で協議するべきことではないのかもしれないが、おそらく多くの住民はコロナのことで頭がいっぱいである。この問題解決なしに地域の政策的なことは進められないと思うので、もっと真田地域自治センターから情報の発信ということも、難しいとは思いますが進めていただきたい。

(委員) 各種行事がコロナの関係で中止となっている。真田まつりもそうだが予算化されたものについてはどういう処理になるのか教えてほしい。

(真田産業観光課) 真田まつりの実行委員会負担金として 380 万円を当初予算として予算化している。先日 14 日に実行委員会の会議において中止が決定されたが、市としては実行委員会が主体となって進める祭りということでその決定を尊重しながら、この予算についてはいずれかの時期に減額補正とさせていただく予定である。

(委員) その他も中止になっている事業があるが同様に減額補正となるのか。

(真田教育事務所) 教育事務所もいくつか中止になった事業があるが、ふれあい通学合宿事業で 36 万円を予算化してあるが、使わずに先ほどの産業観光課同様いずれかの時期に減額補正させていただく予定である。また、青少年育成事業の 97 万円についても同様にいつかの時点で減額補正とさせていただく予定である。

(2) 次回地域協議会の日程確認

予定どおり第 3 回地域協議会について 6 月 22 日(火) 午後 7 時開催とする。

(3) その他

事務局から武石地域協議会だよりの写しを配布